

親王臨池抄謂之須之由比、今俗呼久須利由比、

〔類聚名義抄三手〕無名指ナ・シノヲヨヒ

〔伊呂波字類抄奈體〕無名指ナ・シノユヒ

〔下學集支體〕無名指ナ・シタヨビ

〔倭訓栞前編二十七〕倍ニさしゆび孟子に無名指と見ゆ、又くすりゆびといへり、蒙引に、第四指

也、非人所緊要者、故謂無名指と見ゆ、

〔身體和名集邊〕ベニツケユビ無名指

〔今昔物語十一〕天智天皇建志賀寺語第二十九

今昔天智天皇近江ノ國志賀郡栗津ノ宮ニ御マシケル時ニ、寺ヲ起テムト云フ願有テ、寺ノ所ヲ示シ給ヘト祈リ願ヒ給ヒケル。○中明ル年ノ正月ニ、始テ大ナル寺ヲ被起レテ、丈六ノ彌勒ノ像ヲ安置シ奉ル、供養ノ日ニ成テ、燈盧殿ヲ起テ、王自ラ右ノ名无シ。指ヲ以テ御燈明ヲ挑給テ、其指ヲ本ヨリ切テ、石ノ宮ニ入テ、燈樓ノ土ノ下ニ埋ミ給ヒツ、是手ニ燈ヲ捧テ彌勒ニ奉給志ヲ顯シ給フ也。

〔倭名類聚抄手足〕季指儀禮云、季指和名古比小指第五指也、

〔類聚名義抄三季〕指コガヨヒ

〔伊呂波字類抄人體〕季指コガヨヒ

〔下學集支體〕季指コガヨヒ

〔身體和名集古〕コユビ小指

〔陰德太平記六十六〕清水宗治自害附秀吉與元春隆景和睦事

秀吉事急ナル仔細アリ、早々互ニ起請文ヲ取替スベシ、安國寺往來モ六箇敷カルベシ、吾先起請